

〈研究題目〉

「シゴキシン内服による脂肪肝抑制効果に関する後ろ向き観察研究」

1. 研究の対象

2016年1月～2020年12月の間に腹部超音波検査をうけた患者さん

2. 研究目的・方法

非アルコール性脂肪性肝疾患 (NAFLD) の世界的な有病率は約 25% と非常に高いことが報告されています。非アルコール性脂肪性肝炎 (NASH) は、NAFLD がさらに進行した状態で、肝硬変や肝細胞癌へと移行する可能性があります。NAFLD 群のおよそ 20-30% が NASH に移行するとされています。NAFLD は有病率が非常に高く、臨床上重要であるにも関わらず、現在承認された有効な治療法はありません。

今回、我々の研究グループでは、既存薬であるシゴキシンが NAFLD の治療薬として有用である可能性を発見しました。そこで本研究では、当院で腹部超音波検査を施行された患者さんから、脂肪肝の有無とシゴキシン内服の有無を判定する事で、シゴキシンと脂肪肝抑制効果の関連性を検討します。

3. 研究に用いる資料・情報の種類

本研究では、対象患者さんの腹部超音波検査データと院内電子カルテを用いた情報抽出を行います。抽出する情報は以下のものが挙げられます。

：保険病名から糖尿病と心房細動の有無、シゴキシン内服の有無、年齢、性別、身長、体重

4. 外部への試料・情報の提供

収集されたデータは特定の関係者以外がアクセスできない状態で保管されます。報告に際しては、常に集団を記述する数値データのみを報告とし、個人が特定される可能性のある個別データの報告・公表は一切行わず、かつ特定の個人が発表成果から同定できないように十分配慮されます。

5. 研究組織

研究代表者 京都府立医科大学循環器内科 星野 温

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますのでお申し出ください。

また、資料・情報が当該研究に用いられる事について患者さんもしくは患者さんの代理の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

当院での問い合わせ等の連絡先
近江八幡市立総合医療センター

担当：循環器内科 南 喜人

住所：〒523-0082 滋賀県近江八幡市土田町 1379 番地

TEL：0748-33-3151 FAX：0748-33-4877